

## 2020年度事業計画書

1 展示活動事業 平山郁夫とシルクロードに関する美術品等の収集と公開、海外展協力を行い、シルクロード文化ならびに日本画の理解を内外に普及させる。

(1)企画展示

1)春～夏季企画展

企画展「平山郁夫 ふるさと広島を描く」前年度より継続

4月1日(水)～6月23日(火) (2020年3月7日(土)より継続)

展示場所:展示室2、3、5

2)夏季企画展

夏休み企画コーナー展「荻野慎諧 3D 骨格展」(仮称)

7月11日(土)～8月31日(月)

展示場所:カフェ「キャラバンサライ」

3)秋～冬季企画展

①企画展「平山郁夫の足跡をたどる 日本の古社寺と文化財保護」

6月27日(土)～12月27日(日)

展示場所:展示室2、3、5、6

②コーナー展示:「平山美知子展」(仮称)

10月26日(月)～12月27日(日)

展示場所:展示室5

4)次年度繰越企画展

企画展「祈りの形」(仮称) 次年度継続事業

2021年3月6日(土)～3月31日(水)

展示場所:展示室2、3、4、5

(2)貸出展示(展覧会名称や期間、内容等は変更となる場合がある)

1)「世界遺産 敦煌」展(仮称)への貸出 前年度より継続

貸出先:平山郁夫美術館(広島県瀬戸田町) 期間:2019年12月2日(月)～2020年4月15日(水)

内容:絵画17点、コレクション13点

2)「平山郁夫 シルクロードコレクション」展(仮称)への貸出 (朝日新聞社 巡回展)

貸出先:茨城県立近代美術館(茨城県) 期間:2020年4月25日(土)～6月14日(日)

内容:絵画約50点、約180点

3)「アジア文明展」(仮称)への貸出

貸出先:山東省博物館 期間:2020年4月末～10月末

内容:コレクション46点

4)「平山郁夫」展(仮称)への貸出(中国 巡回展)

貸出先:長沙 期間:2020年6月1日(月)～8月31日(月)

内容:絵画6点、コレクション約200点

5)「シルクロードのガラス」展(仮称)への貸出

貸出先:敦煌研究院 期間:2020年7月18日(土)～10月16日(金)

内容:ガラス約350点

6)「女神」展(仮称)への貸出

貸出先:古代オリエント博物館 期間:2020年10月3日(土)～12月13日(日)

内容:コレクション約50点

7)「平山郁夫 日本の心」展(仮称)への貸出

貸出先:さくら市ミュージアム(栃木県) 期間:2021年1月23日(土)～3月14日(日)

内容:平山郁夫絵画(日本の題材)約80点

8)「平山郁夫」展(仮称)への貸出(中国 巡回展)

貸出先:四川博物院 期間:2021年1月～3月

内容:絵画6点、コレクション約200点

(3)主な収蔵品の画像資料をホームページにて公開 /収蔵品デジタルアーカイブ(タッチパネル式)の運用

(4)「平山郁夫シルクロード美術館ニュース」の刊行(年1回)

(5)民族衣装体験コーナーの設置(展覧会により内容変更)

(6)DVD「平山郁夫シルクロードへの想い」の放映

(7)音声ガイド、Facebook、Twitterの運用

(8)地域ボランティア組織「いくみ会」との連携

## 2 調査研究および助成事業 平山郁夫とシルクロードに関する研究並びに海外調査研究に対する助成を行い、わが国の学術研究の向上に資する。

### (1)収蔵品に関する調査研究

1)平山美知子氏寄贈資料の調査研究およびデータベース化

内容:平山郁夫氏本画(表紙絵)、習作、下図、スケッチブック等

2)収蔵品の調査研究およびデータベース化

内容:中国ほかシルクロード周辺地域出土の収蔵品の調査研究およびデータベース化

\*館外の専門家と共同調査(中国・西域等の収蔵品)

### (2)海外調査研究に対する助成

・大学生、大学院生、専門家のシルクロードに関する調査研究を支援1名

・シルクロード関連の研究者の招聘

### (3)紀要の制作と頒布

**3 普及事業 平山郁夫とシルクロードに関する講演会、講習会等を開催し、シルクロードの文化の理解を普及させる。**

- (1) 展覧会に関する講演会、シンポジウムの開催(年2回)
- (2) 体験教室の開催(年2回) 地元創作作家に講師を依頼(おらんうーたん連携事業)
- (3) 鑑賞ワークシート(みどころMAP)の作成
- (4) ギャラリートークの実施 各展覧会ごとに学芸員によるギャラリートークを実施する
- (5) コンサートの開催(年1回)
- (6) シルクロード研究会の開催(年1回/平山郁夫アトリエ)

**4 青少年教育普及事業 美術館施設の開放、平山郁夫とシルクロードに関する小中学校生向けの刊行物の制作頒布を通じ小中学校における美術教育の向上を図るとともに、シルクロードの文化の理解を普及させる。**

- (1) 地元小中学校の教員・生徒に対する美術館の開放及び学習協力、教材制作
- (2) 青少年向け(ワークショップ)企画(年3回)
- (3) 特別企画「化石発掘体験」

7月18日(土)～8月2日(日)(7/11、12 プレ開催、火・水曜休み)開催  
化石発掘体験を通じて、地球の歴史、シルクロードの成り立ちを知る。

(4) 教育普及事業

1) 第14回平山郁夫絵画教室

教育委員会の協力を得て、美術館の地元小学生を対象とした第14回絵画教室を開催。  
講師は東京芸術大学に講師を依頼。北杜市立高根東小学校にて開催予定。

2) 北杜市立長坂小学校との連携展示(前年度継続事業)

町内の小学校にて平山郁夫の絵画の複製及びコレクションを貸出展示し、情操教育へ役立てる。  
名称:キッズ・サライプロジェクト 会場:北杜市立長坂小学校

3) 山梨県立北杜高校ギター部演奏会

地元高校生による演奏会を実施する。大展示室でのギャラリーコンサートは新たな経験をする機会となり、美術館が地域の交流の場となる。

(5) ジュニア版鑑賞ガイドシートの作成

来館した子ども向けにガイドシートを作成し配布する。

**5 地域連携事業 地域文化活動に参加協力することにより地域の文化的資質を向上させる。**

- (1) 絵手紙コンテスト(山梨県身延町の伝統工芸品 西嶋和紙使用)の実施
- (2) 地域の協議会等への参加
- (3) 「ワイン&クラフトフェスタ」の開催(9月下旬～10月上旬)
- (4) 地域の連携した実行委員会として助成金の交付を申請
- (5) アートリップ(認知症対策としての対話型アート観賞プログラム)の実施

6 販売促進事業 ミュージアムグッズの開発、及びミュージアムショップの運営によりシルクロード文化の理解を普及させるとともに、法人財政の強化に資する。

(1) 所蔵品による販売品の製作

(2) 2F ラウンジにおけるカフェ「キャラバンサライ」の運営 2020年4月25日(土)～12月2日(水)営業

(3) ホームページにおける販売品の充実

(4) 館外展覧会における委託販売

(5) ふるさと納税返礼品への参画

7 その他目的を達成するために必要な事業